

RIKKYO UNIVERSITY
VOLUNTEER CENTER MAIL MAGAZINE

2020.06.19

※[Volunteer-news]のNo.に誤りがありましたので、訂正させていただきます。先週号 6/12 は[Volunteer-news 186]、今週号 6/19 が [Volunteer-news187] です。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

こんにちは。立教大学ボランティアセンターメールマガジン 6 月 19 日号です。

——「外に出ない」ということを自発的に選択して、感染を避けることも、
ボランティアな行動であると考えられるのではないのでしょうか。——

ある大学の HP では、このようなコメントが掲載されています。

緊急事態宣言の解除後、これまで、新型コロナウイルス感染拡大予防として、延期や中止となっていたイベントや活動も、オンラインに変えて開催する、あるいは、定員を限定して、十分な距離を取った上で行うなど、少しずつ動きが出ているところもあり、皆さんの中にも、そろそろボランティア活動をしたい！と思う人もいることでしょう。

しかしながら、私たちボランティアセンターのスタッフも、日頃よりご縁のある組織を中心に、メールや電話でお話を伺っていますが、現段階では、残念ながらオンライン等でできるボランティアもなかなか難しいようです。

このような状況の中、「3密を避け、外に出ない」という上記のような考え方で過ごすこともまた、「社会貢献」の一つに繋がることを意識しながら行動していきたいものですね。



CONTENTS

- (1) ボランティアセンターからのお知らせ
- (2) 本学学生ボランティアサークル紹介
- (3) ことば・パトン ～先輩から新入生・在校生のみなさんへ～
- (4) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報

(1) ボランティアセンターからのお知らせ

◆ボランティアナビ（本学のボランティア検索システム）について◆

立教大学では、7月31日(金)まで、学内外における対面での課外活動も中止としております。本学では、ボランティアも課外活動に含まれるため、現在正課外活動を自粛していることに伴い、ボランティアの紹介および【ボランティアナビ】（本学のボランティア検索システム）での情報提供も中止しております。

再開の見通しが立ち次第、改めてお知らせしますので、詳細につきましては、ボランティアセンターのtwitter、Instagram、ホームページをご確認下さい。

◆Online Welcome Week の開催について◆

ボランティアセンターでは、新入生や在学生に向けて、お昼休みの時間、本学の学生ボランティアサークルメンバーと Online Welcome Week を開催します。

各サークルの活動の魅力、活動をはじめたきっかけ…など経験者の声を直接聞いてみませんか？ 座談会の様子をストリーミング配信（Google Meet）します。

ボランティアは、社会と繋がる「第一歩」になります。キャンパスの外に飛び出して仲間とともに新しい繋がりや絆を見つけてみませんか？

もちろん、2年生以上も大歓迎！予約不要です！



Online Welcome Week 開催!!

立教大学にはどんなボランティアサークルがあるんだろう？
そんな皆さん！実際にサークルメンバーの話を聞いてみませんか？
ボランティアサークルの座談会の様子をストリーミング配信します☆
予約は不要！お気軽に参加してくださいね♪

日時 6/22(月)～7/7(火) ※スケジュールは下記参照
12:30～13:15 (お昼休み)

参加方法・アンケート
Google Meet: <http://s.rikkyo.ac.jp/1fa020e>
各サークルが活動の魅力を配信します！！上記URLにアクセス♪
Google Form: <https://forms.gle/k9J3Fgc5waPngJG38>
簡単なアンケートです。ぜひ皆さんの声をお聞かせください！

6/22(月) 【子ども】 ・さゆり会 ・RESC	6/24(水) 【しょうがい・福祉】 ・バリアフリー映画上映会 ・どりいむ・ほつくす	6/25(木) 【総合】 ・SEMBRAR ・YMCA	
6/30(火) 【復興支援】 ・Frontiers ・Three-s	7/2(木) 【環境】 ・REPC 【総合】 ・献血運動の会	7/3(金) 【国際】 ・PRC ・アジア寺子屋	7/7(火) 【子ども】 ・Bambino 【しょうがい・福祉】 ・点々虫の会

【主催】立教大学ボランティアセンター ✉ volunteer@rikkyo.ac.jp

(2) 本学学生ボランティアサークル紹介

☆どりいむぼつくす【新座】

立教大学公認、ボランティアパフォーマンスサークルの“どりいむ・ぼっくす”です。クラウン(ピエロ)で様々なパフォーマンスを行い、見てくださった方を笑顔にできるような活動を行っております。

活動場所は主に高齢者・障害者施設、また保育園等の福祉施設、小学校や学童のイベント、自治会などの地域のお祭等です。

私たちと一緒に皆さんを笑顔にしてみませんか？

Twitter：@dreambox_clown



☆点々虫の会【池袋・新座】

こんにちは！立教大学点字サークル、点々虫の会です。

昨年の活動では、点字の読み書きの練習や触れる系図、路線図などの作成、バリアフリー企画の招待状、パンフレットの点訳などを行いました。今後、学生食堂のメニューのバリアフリー化、パラスポーツ体験など、新しい企画も進めていく予定です！

活動日程は、池袋キャンパスと新座キャンパス、合わせて週2～3日です。会員の時間割などの都合をみて活動曜日を決めているので、他のサークルと兼部もできます。

点字に興味がある方、バリアフリー企画に興味がある方、ぜひ点々虫の会にお越しください！

Twitter：@64tenten



☆YMCA【池袋】

立教YMCAは大学公認のボランティアサークルです。活動は学習支援や高齢者支援といった地域の活動から、被災地支援、国際貢献と多岐にわたります。1年を通して新入部員を学年、キャンパス問わず募集しています。

今後予定しているオンライン説明会などの情報はSNSで発信していく予定ですので是非確認してください。

A large group of students and staff members, mostly wearing yellow hoodies, are posing for a group photo in front of a banner that reads "The 19th Korea-Japan University YMCAs Exchange Program". The group is arranged in several rows, with some students sitting on the floor in the front. They are all smiling and making hand gestures. The banner also features the logos of the YMCAs and the text "Korea-Japan University YMCAs Exchange Program".

さて、いきなり私自身の活動の話になるが、多くの中学生と関わってきた中で中学生が人として大きく変化する瞬間を何度か目にした。この時、中学生の変化の前後には「自分から動くようになった」という違いがある。変化前はスタッフが言うことをこなして消費する「消費者」であった。しかし、変化後は自ら質問や工夫をし始め、自ら行動し始めたのだ。

このような姿勢はある意味で多くのことに通ずると私は思う。ボランティアを始めた際、誰かの指示を待つのはごく自然なことだ。しかし、これはまだ用意されたボランティア内容を消費するだけである。一方、慣れてきたら自らやるべきことを見つけて動いてみてほしい。

その瞬間からどこか他人事だった活動が自分のやるべきことに変化するはずだ。さらに大学の講義やゼミも同じだ。先生の話や指示をこなす(消費する)だけではもったいない。例えば、講義で何となく気になった点一つを検索するだけでもその時間は意味があったと私は思う。

消費する立場から抜け出して、自ら動くことが様々な活動に意味を持たせる。さらには、大学でのもやもやを埋めるきっかけになると私は考える。

これまで 2 回にわたってメッセージを送ってきましたが、文字として伝えるのはとても難しい…。大学で皆さんと会って話がしたい！そう思うばかりです。キャンパスで直接会ってお話ができることを心より楽しみにしています！ありがとうございました。



(4) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報

みなさん、こんにちは！陸前高田サテライト事務局です。

立教大学では 2011 年の東日本大震災以降、岩手県陸前高田市を中心に東北各地で復興支援活動や交流活動を継続しています。現在は、陸前高田市ご協力のもと、岩手大学の方々と共に同市の地域課題解決に貢献できるようなプログラムにも取り組んでいます。

陸前高田市と立教大学の歩みを少しずつ振り返りながら、学生の皆さんが陸前高田を訪れることが出来るプログラムやスタッフによる耳ヨリ情報を掲載していきます！

★立教大学と陸前高田～R の物語 vol.4 復興支援活動の初日

東日本大震災発生から 5 か月後、立教大学は夏季休業を利用して学生による陸前高田支援ボランティア活動を開始しました。第 1 期(8 月 7 日から 8 月 11 日)の初日、陸前高田では伝統的なお祭りである高田町の「うごく七夕」と気仙町の「けんか七夕」が開催されていました。「うごく七夕」はきらびやかに飾られた巨大な山車が町の中を練り歩きます。「けんか七夕」は樹齢 50 年の杉の丸太を山車に括り付け、山車と山車をぶつけ合う勇壮なお祭

りです。大津波により祭りを担っていた人や地域が大きな被害を受けたものの、それを乗り越えての開催でした。例年「うごく七夕」に参加していた12町内会の山車のうち9台が流失、修復するなどした3台が運行しました。「けんか七夕」は4台の山車うち3台が流出、ぶつけ合うことはできませんでしたが残った1台で開催しました。

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響でいずれも苦渋の中止が決まっています。

(写真は2015年のけんか七夕。立教生も一緒に山車を引いています。)



★スタッフが出会った、たかたのことば～戸羽太さん（陸前高田市長）

2011年8月に陸前高田市長の戸羽太さんからいただいた言葉をご紹介します。立教大学ではこの言葉を受けて、活動方針の1つに「息長く、学生・教職員が足を運びます」という言葉を掲げました。

「皆さんは、東北の人間は我慢強い、辛抱強いとおっしゃるけれども、そんなことはありません

せん。昼間はみんな笑顔で皆さんと接しているけれども、夜一人になると泣いています。今は多くの方々に陸前高田に来ていただき、思いを寄せて励ましていただいているから頑張れるけれども、時間が経つにつれ報道も少なくなっていていかれると、私たちは頑張ることができなくなります。どうか立教大学には、細くてもよいので、息の長い支援をお願いします。」

＊お問合せ 立教大学陸前高田サテライト事務局 rrs@rikkyo.ac.jp

＊陸前高田サテライトの取り組みを発信中

公式 Instagram (@rikkyo_rrs) https://www.instagram.com/rikkyo_rrs/

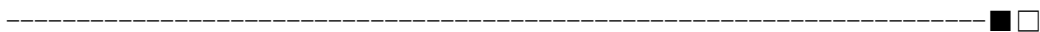
★ NPO 法人 WIZ 主催 IWATE 実践型インターンシップのご案内

NPO 法人 WIZ から IWATE 実践型インターンシップのご案内をいただきました。今年度は基本、自宅でのリモート活動で開催するということです。昨年も立教生が参加した本プログラムに、是非、チャレンジしてみてください！



20 夏季 IWATE 実践型インターンシップ

～夏休みはオンラインで地域に飛び込む！～



岩手のホンキな大人たちと、挑戦する夏休み

岩手をホンキで盛り上げている経営者たちと共に、
地域を変えるビジネスに取り組むことができる環境がここにはあります。
今だからこそできること、今しかできないことに、この夏挑戦してみませんか？



<インターン募集企業>

この春は大船渡市・陸前高田市・宮古市にて合計 14 社で募集予定！

以下、抜粋して紹介をします。

■アローリンクス株式会社@大船渡市

新たに地域内外のつながりを創る、企画プロデューサー募集！

<https://npowiz.org/wizintern/internlist/763>

■大船渡インターホテル椿@大船渡市

ホテル椿ならではの『おもてなし』を宿泊客に伝える！広報デザイン・メニュー開発に挑戦！
<https://npowiz.org/wizintern/internlist/1133>

■一般社団法人トナリノ (SAVE TAKATA) @陸前高田市

震災の教訓を地域内外・世界に伝える、学生コーディネーター募集！

<https://npowiz.org/wizintern/internlist/1233>

他のプロジェクト・企業の詳細は下記 wizHP をご覧ください。

<https://npowiz.org/wizintern/>

<プログラム概要>

期間：令和2年7月下旬～9月下旬

(基本自宅でのリモート活動で、全体で160時間程度活動してもらいます)

対象：大学生・大学院生・短大生・専門学校生

(学部・学年不問。1, 2年生大歓迎!)

活動頻度：週5日、1日4時間程度(20時間/週) ※応相談

参加条件：自分用PCがあること、自宅にネット環境が整っていること

参加までの流れ：下記 URL” wiz インターン HP” にてご確認ください

<https://npowiz.org/wizintern/internflow>

参加費：無料

保険：インターンシップ保険に加入

■□IWATE 実践型インターンシップオンライン説明会

6/22～6/26 まで zoom で毎日開催！お気軽にご参加ください！

詳細は下記リンクよりご確認ください。

<https://forms.gle/jiKpFzKtcm58dsoQ7>

※wiz 実践型インターンシップ説明動画 <https://youtu.be/CsrWjsEm3xY>

立教大学ボランティアセンター

◎池袋キャンパス

場所：5号館1階

開室時間：月～金 9：00～17：00

土曜日 9：00～12：30

◎新座キャンパス

場所：7号館2階

開室時間：月～金 9：00～17：00

土曜日 9：00～12：30

※新型コロナウイルス感染拡大のため6月1日以降は短縮開室しております。

月～金 10:30～15:30、土曜日 10:30～12:30

但し、両キャンパスとも原則として入構制限となっています。

◎ホームページ

http://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/volunteer.html

◎メールアドレス

volunteer@rikkyo.ac.jp

◎Facebook

https://www.facebook.com/立教大学ボランティアセンター-537537806439867/?ref=aymt_homepage_panel

◎TwitterID

@rikkyo_volucen

http://twitter.com/rikkyo_volucen/

◎Instagram

https://www.instagram.com/rikkyo_vc/?hl=ja

◎ボランティアナビ

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/navi.aspx>

配信停止を希望の場合は以下の Google Form を送信してください。

<https://forms.gle/xFtZVvd94Je1nJwm7>

(C)2019 RVC all rights reserved.
